

馬見丘陵の古墳群を散策する

大和を代表する馬見丘陵の古墳群に点在する古墳をめぐり、いにしえの大和をたずねる

佐紀盾列古墳群、大和古墳群と並び、奈良県内でも有数といわれる馬見丘陵の古墳群。奈良盆地東南の大和古墳群と対峙するかのようなたたずむ古墳からは、当時の歴史がうかがえます。美しく整備された馬見丘陵公園や住宅地にそっと眠る古墳を訪ね、遙かいにしえの古墳時代に生きた人々の思いに近づいてみましょう。

フルコース	ショートコース
距離:約12.5km 所要時間:約4時間10分	距離:約9.9km 所要時間:約3時間20分
① 近鉄池部駅 約30分 約1.5km	① 近鉄池部駅 約30分 約1.5km
② 池上古墳 約13分 約640m	② 池上古墳 約13分 約640m
③ 乙女山古墳 約17分 約830m	③ 乙女山古墳 約17分 約830m
④ 奈良県馬見丘陵公園 園館 約8分 約400m	④ 奈良県馬見丘陵公園 園館 約8分 約400m
⑤ ナガレ山古墳 約17分 約860m	⑤ ナガレ山古墳 約17分 約860m
⑥ 築山古墳 佐味田狐塚古墳 三吉2号墳 約18分 約920m	⑥ 築山古墳 佐味田狐塚古墳 三吉2号墳 約18分 約920m
⑦ 新木山古墳 三吉石塚古墳 約40分 約2km	⑦ 新木山古墳 三吉石塚古墳 約40分 約2km
⑧ 牧野古墳 約64分 約3.2km	⑧ 牧野古墳 約54分 約2.7km
⑨ 新山古墳 約26分 約1.3km	⑨ 近鉄五位堂駅
⑩ 築山古墳 約16分 約810m	
⑪ 近鉄築山駅	

※所要時間に各場所の見学時間は含まれていませんのでご注意ください。

2010年平成22年 1300年 奈良のうまもも

土産物店

- 近鉄プラザ真美ヶ丘店 ☎ 0745-54-5000
人気のデイクアウト用ホールタイプの柿ヶ餅 10時～20時
- 薬匠苑梅ぞの真美ヶ丘店 ☎ 0745-55-7170
純米酒「優」を使用した酒まんじゅう(1～2月限定) 9時～18時(月曜17時)

凡例

- 標識 飲食 土産物 バス停 駐車場
- トイレ 車イス用トイレ
- その他の見どころ 目印になるもの

CHECK! ナガレ山古墳



古墳時代中期初頭の前方後円墳で全長105m。1976年に国史跡に指定され、土取業者により破壊されていた東側は、古墳築造当初の形に復元されました。周囲に並べられている円筒埴輪は、地元の有志により作られたものです。

河合町教育委員会提供

CHECK! 佐味田宝塚古墳



4世紀後半に造られた全長約112mの前方後円墳。後円部から36面の青銅鏡など多くの出土品が見つっていますが、中でも4棟の建物の図像をあしらった家屋文鏡は、古墳時代の建築を知る上で貴重な資料となりました。

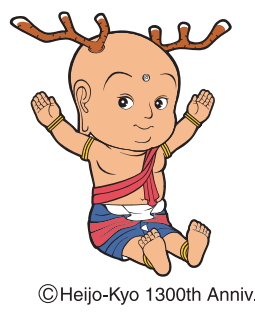
河合町教育委員会提供

CHECK! 牧野古墳



古墳時代後期に造られた直径55mの円墳。巨大な横穴式石室があり、石室内の見学も可能(事前申込要・広陵町文化財保存センター ☎0745-55-1001)。古墳時代後期末葉の古墳で、舒明天皇の父にあたる押坂彦人大兄皇子の成相墓の可能性がります。

広陵町教育委員会提供



ショートコースは、「かつらぎの道」をまっすぐ

歩道が狭いので車に注意

佐味田宝塚古墳までは住宅街を抜けて約30分。分かりにくい道なので注意

木洩れ日美しい遊歩道

エコール マミ北館

近鉄プラザ 真美ヶ丘店

香芝東中学校

香芝小学校

香芝高前

五位堂

五口

五口南


別所

ゴール

JR五位堂

JR和歌山線

CHECK! 新山古墳



墳丘全長126mの前方後方墳で、後方部中央の竪穴式石室から三角縁神獣鏡など34面の鏡が出土しています。後方部北側の調査で出土した埴輪から、古墳時代前期、馬見古墳群のなかで最初に造られた古墳と考えられています。現在、陵墓参考地となっています。

広陵町教育委員会提供



スタート

公民館には、河合町の遺跡、古墳出土品などの資料を展示した文化財展示室があります
(予約要・河合町生涯学習課 ☎0745-57-2271)

CHECK! 池上古墳



円に短く張り出しが付いた形の帆立貝式古墳といわれる古墳で全長92m。空濠と外堤をともない、外堤を含めると全長130mになります。後円部の基底部、テラス及び墳頂部には円筒埴輪が並べられていたことがわかり、円筒埴輪から、古墳時代中期に造られたものとみられています。

CHECK! 乙女山古墳



馬見丘陵の東斜面を利用して造られた帆立貝式古墳。墳丘全長130mのうち前方部が30mで、前方後円墳より前方部が極端に短い点が特徴です。中期前半に造られ、帆立貝式古墳の中では、全国2位、大和地方では最大の規模を誇ります。

奈良県立橿原考古学研究所提供

CHECK! 佐味田狐塚古墳



築山古墳の西北にある帆立貝式古墳。後円部が公園中央エリアに、前方部は南エリアに位置し、道路で分断されています。築山古墳の西側にある三吉2号墳と共に、築山古墳の陪塚的位置を占め、被葬者はかなりの有力豪族だったとみられています。

CHECK! 築山古墳



馬見丘陵古墳群の中心的存在の前方後円墳で墳丘の全長は220m。馬見古墳群の最盛期である5世紀初めに造られ、葛城の王墓との説があります。多くの出土品があり、中でも町の史跡整備の際に、鳥状の遺構、水鳥や蓋(きぬがさ)などの形象埴輪が出土したことが、大きなニュースになりました。

広陵町教育委員会提供

CHECK! 三吉石塚古墳・新木山古墳



新木山古墳(写真右)は、全長200mの前方後円墳。その西側にある全長45mの三吉石塚古墳(写真左)の上から新木山古墳を望むことができます。三吉石塚古墳は、新木山古墳の陪塚ともみられていますが、出土品から5世紀後半のものとされ、5世紀前半に造られた新木山古墳と半世紀の開きがあるのが謎とされています。新木山古墳は陵墓参考地となっています。

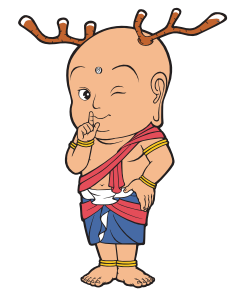
広陵町教育委員会提供

CHECK! 築山古墳



馬見丘陵古墳群南端にある大型前方後円墳で、全長は墳丘だけで210m、集壕を含めると240mにも及びます。出土した埴輪や墳丘の形から、古墳時代前期末の築造とされています。周囲には、3基の大型古墳があり、これらは築山古墳より後の中期前半に築造されたようです。築山古墳と円墳1基は、磐園陵墓参考地になっています。

大和高田市教育委員会提供



©Heijo-Kyo 1300th Anniv.